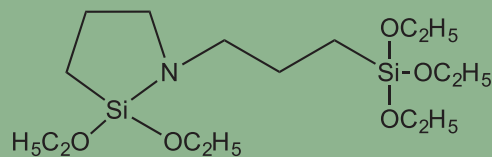
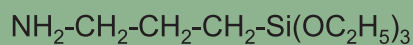
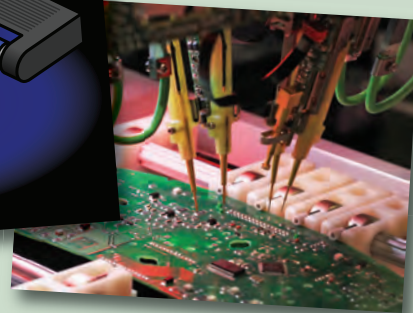
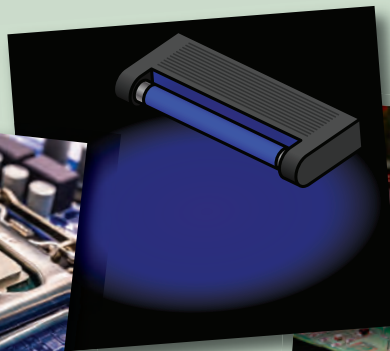




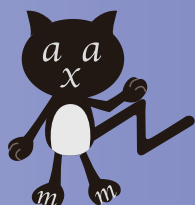
Enabling Your Technology

# SIVATE™ A610

## 活性アミノシラン



## 活性シランの利点



- 速い反応
- 接着性の改善
- 機械的強度の向上  
(曲げ、引張り、衝撃)
- 反応前に基材表面の湿気による活性化不要

## アプリケーション

- 積層パッケージングの有機材料と無機材料の結合層
- 高速エポキシ接着結合
- 高速UV硬化樹脂 (特にアクリル、ウレタン) の接着プロモーター
- インテグラルブレンド(乾式法) による処理

SIVATE™ A610は機材料とEVAやPVACなどの有機材料の接着に使います。そのまま100%の活性を持つプライマーとして用いるか、炭化水素やテトラヒドロフランのような非プロトン性溶媒の溶液にして使います。

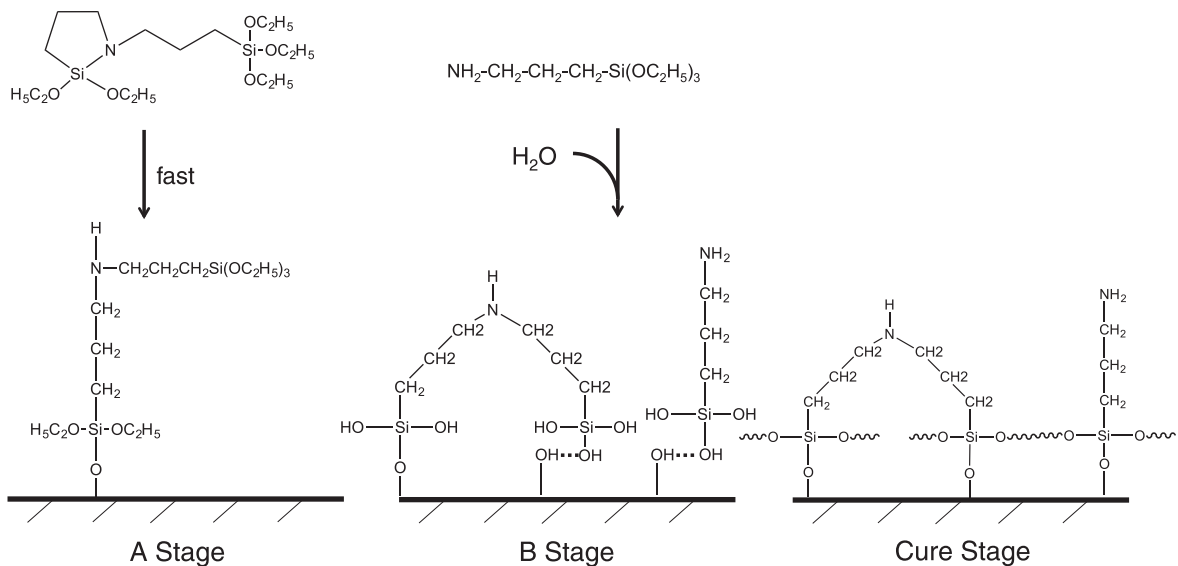
無機材料表面に塗布すると数秒以内に環状アザシランが水分なしに開環して基材と結合します (A-Stage)。エポキシ、フェノール樹脂、ポリウレタン、ポリアミドと反応する、シランカップリングの働きを持つようになります。さらに、数時間かけて残りのシランが加水分解して基材に結合します (B-Stage、湿気硬化)。

## 通常のシランとSIVATE™シランの比較

- すばやい反応 (数時間に対して数秒) カップリング剤
- 表面との反応開始に湿気や加水分解が不要
- 多様な無機材料と反応
- 水分によるガラス質表面のクラック伸長を抑制

アミノ反応性シランに環状アザシランを配合することによって活性が高まります。環状アザシランはアクリル反応性シランに比べて、無機材料表面のより多くの水酸基と、100倍速く反応するので、瞬時に接着します。環状アザシランは基質に結合すると二級アミンとなり、湿気硬化でのシランの縮合反応を触媒します。これにより、最大の接着力が得られます。

幅広い基材と接着し結合します。通常反応しにくい無機基質である、チタン、銅、アルミニウム、ポリビニルアルコールやセルロース系樹脂と反応します。



11 East Steel Road  
Morrisville, PA. 19067, USA  
www.gelest.com



アズマックス株式会社 東京営業所  
〒103-0025  
東京都中央区日本橋茅場町3-2-10 鉄鋼会館5F  
Phone: 03-6661-1090 FAX: 03-6661-1091  
e-mail: sales@azmax.co.jp  
www.azmax.co.jp